



ごせん

社協だより

平成29年
10月10日

No. 71

編集・発行  心れあいネットワーク

社会福祉法人 **五泉市社会福祉協議会**
五泉市ボランティアセンター

〒959-1825
五泉市太田1092番地1(五泉市福祉会館内)
TEL 0250-41-1000 FAX 0250-43-0456
URL : <http://www.gosen-syakyo.ecnet.jp>
E-mail : gosen-syakyo@proof.ocn.ne.jp

フェイスブックページ <http://www.facebook.com/gosen-syakyo>

10月1日より赤い羽根共同募金が始まりました



〔五泉市社会福祉大会
青木新門様講演会〕



〔介護者リフレッシュ事業
専門職との座談会〕



赤い羽根共同募金の助成金で行われた事業の一部です。

お寄せいただく募金は、市内の地域福祉事業、ボランティア活動事業への助成のほか、新潟県内の障がい者作業所や高齢者福祉施設、災害時の活動などに役立てられます。

優しい笑顔のあふれるまちづくりのため、今年も皆様からのご協力をよろしくお願いします。



〔サマーボランティアスクール
施設でのボランティア体験〕

Contents

- 01. 赤い羽根共同募金開始のご案内
- 02. 第12回五泉市社会福祉大会 事業報告

- 03. 五泉市福祉会館のご案内
- 04. サマーボランティアスクール 他報告



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

作家・詩人
映画「おくりびと」原案者

青木 新門さん講演

いのちのバトンタッチ〜映画「おくりびと」に寄せて〜

第12回 五泉市社会福祉大会

9月9日、五泉市さくらんど会館で、第12回五泉市社会福祉大会を開催いたしました。当日は市民のみならず、福祉関係者、民生委員児童委員、ボランティアなど約350名が参加。

午前の部では、市内5つの福祉施設が雑貨などの販売を行いました。

また、昨年引き続き五泉市くらしの支援センターによるフードドライブを実施いたしました。フードドライブとは家庭にある保存可能な食材を募り、食品を必要としている生活にお困りの方や、生活困窮者支援団体等に寄付するための活動です。



参加者に熱く語る青木さん

この度のフードドライブでは16名の方々から貴重なご寄付をいただきました。ご協力ありがとうございました。

午後の部では、社会福祉事業に大きく貢献した個人・団体の表彰と記念講演を開催。

記念講演では「いのちのバトンタッチ〜映画 おくりびと に寄せて〜」と題して、作家・詩人であり、映画「おくりびと」の原案者の青木新門さんが、「おくりびと」が出来るまでのエピソードやこれまでの生い立ち、納棺師としての苦労や体験をお話しいただきました。

映画「おくりびと」が出来るまでのエピソードでは、青木さんの納棺夫日記に感銘を受けた俳優の本木雅弘さんが納棺夫日記の映画化を切望し、7年もの歳月をかけて映画「おくりびと」を作成したこと、完成までの本木さんとのやりとりの中で二人が交わした約束など当事者でしかわからない裏話に会場は盛り上がりました。

青木さんは「死者の顔は清らかで

安らかな顔をしている。特に亡くなってすぐの顔は、どんな死に方をしてもとてもいい顔をしており、息を引き取る瞬間に生と死が交差し、ほつと安心した顔になる瞬間があります。」と話されました。

最後に「死に臨んで先に往く人がありがとうと云えば、残る人がありがとうと云える。そんなバトンタッチがあるのです。死から目をそむけている人は見そこなうかもしれませ

んが、目と目で交わす一瞬のいのちのバトンタッチがあるのです。」と熱く語りました。死を通じて伝わることの大切さを繰り返し訴えた青木さんの講演に参加者は、真剣な眼差しで聞き入っていました。



受賞された方々に賞状と記念品をお渡ししました

被表彰者

(敬称略)

民間社会福祉団体役員等功労者 8名

(社会福祉団体役員等として永年在職し、顕著な功績が認められる者)

五泉市手をつなぐ育成会

熊倉 正樹

五泉市老人クラブ連合会

辻川 ハルイ 小熊 弘一郎

五泉市保護司会

樋口 清悦 河合 敏彦

五泉市民生委員児童委員協議会

清野 恵子 村田 正子

(福)五泉市社会福祉協議会

樋浦 三男

社会福祉事業協力者(感謝) 個人1名 4団体

(社会福祉事業に積極的に協力援助し功績顕著な団体・個人)

手代木 龍彰

カラオケサークル 結

さくらの街信用組合

ろうきん五泉支店地区育成会

五松会 村松カラオケ愛好者の集い

五泉市福祉会館利用状況のお知らせ

五泉市福祉会館は、市民のみなさんの健康増進と福祉の向上を図るとともに、各福祉団体などの活動拠点のための施設です。五泉市社会福祉協議会（指定管理者）の管理で運営されています。

平成28年度の利用状況についてお知らせします。



利用延件数・人数

	平成 28 年度	平成 27 年度
延利用件数	2,687 件	2,697 件
延利用人数	43,864 名	48,317 名

利用日別利用実日数

	平成 28 年度	平成 27 年度
平 日	243 日	242 日
平日の夜間	228 日	234 日
土 曜 日	49 日	50 日
日曜日・祝日	60 日	59 日

※利用実日数の「平日」と「平日の夜間」は重複して計上。

福祉会館利用のご案内

- 開館時間 午前9時～午後10時
- 休館日 年末年始（12月29日～1月3日）
- 利用方法
 - ・利用には団体登録、利用申し込みが必要です。
 - ・利用目的、利用団体などによって許可できない場合があります。
 詳しくは、お問い合わせください。

施設紹介

	施設名	説 明	施設名	説 明
2階	相談室A (約8名)	少人数の各種会議・研修などに利用できます。	会議室 (約30名)	各種会議・研修などに利用できます。
	相談室B (約8名)			
	ボランティア室 (約20名)	ボランティアグループの活動や各種会議などに利用できます。	創作活動室	工芸・陶器作成・調理などの創作活動に利用できます。
3階	研修室 (60畳)	会議・研修など様々な目的に利用できます。	大会議室 (約230名)	会議や様々なイベントなどに利用できます。

【お問い合わせ先】

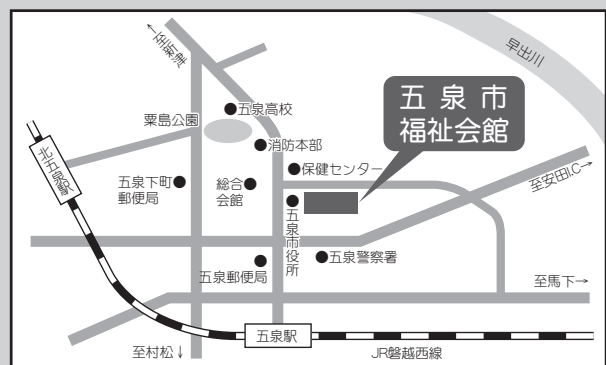
五泉市福祉会館

指定管理者

社会福祉法人 五泉市社会福祉協議会

五泉市太田1092番地1

TEL41-1000



サマーボランティアスクール2017 活動報告

8月17日から1泊2日で「サマーボランティアスクール」を開催、市内の中学校、高校から23名の学生が参加しました。はじめにボランティアや福祉について学習し、その後4グループに分かれ、市内の高齢者福祉施設でボランティア体験学習を行いました。

サマーボランティアスクール2017

事前学習



カードでボランティア活動を創ろう！

施設ボランティア体験



中央デイサービスセンター



絹の郷



まおろしの郷

カレーパーティー



ふりかえり



記念撮影



サマーボランティアスクールに参加して

(一部抜粋してご紹介します)

五泉高等学校2年 鈴木 萌香

今回のサマーボランティアスクールで一番印象に残っていることは、ベッドをそうじしている時に言われた「ありがとう」という言葉です。車いすに乗ったおばあちゃんが私の手を握りながら、何度も何度も「ありがとう」と言ってくれて、とても嬉しかったです。自分がやったことがこんなに喜んでもらえるとは思わなかったので、サマーボランティアスクールに参加して本当に良かったと感じました。

私は、今回学んだことを活かし、気遣いができて優しく、人から信頼されるような人間になりたいと思います。

あたたかなご厚志に感謝いたします

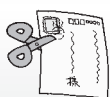
H29.8.11 ~ H29.9.20 (敬称略)

- カラオケサークル結 100,000円
- さくらの街信用組合 100,000円

使用済み切手・テレカはボランティアセンターへ

H29.8.11 ~ H29.9.20 (敬称略)

- 五泉三菱自動車販売株
- 田代 陽子 ● なでしこの会
- 榊松の家 ● 樋口 笑美子
- 収集BOXに寄付してくださったたくさんの方々



~ご協力ありがとうございました~

◇退職者のお知らせ (平成29年9月30日付)

主事 梅田俊樹

24時間テレビ40「愛は地球を救う」街頭募金活動報告

~みなさんの温かいご協力に感謝します~

8月27日 ウオロク五泉店

総額 **287,431円**



この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

五泉市社会福祉協議会事務局
TEL.0250-41-1000
五泉市ボランティアセンター
TEL.0250-41-1000
五泉市くらしの支援センター
TEL.0250-41-1000
社協ふれあいステーション五泉
TEL.0250-41-1500
ごせん乗合タクシー「さくら号」受付センター
TEL.0250-41-1500

ごせん社協だより No.71
平成29年10月10日号

五泉市村松データーセンター
TEL.0250-58-1141
五泉市村松在宅介護支援センター
TEL.0250-58-1141
五泉社協ふれあいステーション
TEL.0250-58-1112
社協ふれあいステーション村松
TEL.0250-58-1112